

情報公開用文書

(日本ホスピスホールディングス株式会社：公開用文書)

西暦 2022 年 3 月 31 日作成 第 1.0 版

| | |
|----------------------------|--|
| 研究課題名 | ホスピス住宅におけるケアの質指標としてのケア提供者のワーク・エンゲイジメント：前向きコホート研究 |
| 研究の対象 | 2021 年 11 月～2026 年 3 月の間に、日本ホスピスホールディングス株式会社が提供するホスピス住宅に入居された方のうち、入居時・入居 1 週間後に生活の質（QOL）に関する評価が実施されている方、調査に耐えうる身体状況を有する方を対象とします。 |
| 研究の目的 | 人生の最終段階にある方を対象に、QOL の改善を目的としたケアの提供は、非常に重要な介入となっています。しかし、ケア提供者の主体的な仕事への取り組みの度合いを意味するワーク・エンゲイジメントが、QOL にどのような影響を与えるかは明らかになっていません。これらが明らかになることにより、人生の最終段階にある方への質の高いケアを提供していくための、効率的な経営管理を実践していく上での有用な示唆となると考えます。 |
| 研究の方法 | 日本ホスピスホールディングス株式会社の看護記録から情報を収集して、QOL とケア提供者のワーク・エンゲイジメントについて検討します。いずれも通常のケアで得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。 |
| 研究期間 | 研究機関の長の許可日 ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日 |
| 研究に用いる 試料・情報の項目 | <p>【情報】看護記録から以下の情報を収集します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 基本属性：年齢、性別、主介護者の有無 2) 入居前の滞在場所（自宅、施設、病院） 3) 主病名・既往歴 4) 婚姻状況（結婚、離婚、死別、未婚） 5) 使用薬剤(麻薬、抗がん剤) 6) ケア内容(酸素、吸引、経管栄養) 7) 各職員のケア提供回数 8) 利用施設名 9) 入居時の日常生活自立度（ADL） 10) 日本語版 IPOS(身体症状や精神症状に関する事柄) 11) 日本語版 EQ-5D-5L(QOL に関する事柄) |
| 試料・情報の授受 | 日本ホスピスホールディングスの情報管理者が、同意の拒否が示されなかった入居者の情報を、個人が識別できないように加工後、秘密分散技術が導入されているデータ転送サービス（株日立システムズ グローバルセキュア転送サービス）を使用し、入居者情報を研究責任者に送付します。 |
| 個人情報の管理 | 情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、個人と識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は研究機関外へ提供することはありませんので、研究機関外の機関が個人を特定することはできません。 |

情報公開用文書

(日本ホスピスホールディングス株式会社：公開用文書)

| | |
|--|--|
| <p>試料・情報の管理について責任を有する者</p> | <p>1)研究機関 当院の個人情報の管理責任者は理事長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 【個人情報、対応表、集積された情報の管理】 研究責任者：横浜市立大学大学院 データサイエンス研究科 ヘルスデータサイエンス専攻 准教授 黒木 淳</p> <p>2)既存情報の提供のみを行う機関 【個人情報、対応表の管理】 日本ホスピスホールディングス株式会社の責任者</p> |
| <p>利益相反</p> | <p>利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は、日本ホスピスホールディングス株式会社から提供された資金を用いるものではなく、日本ホスピスホールディングス株式会社は本研究に関与しません。また利益相反関係がある研究者は、本研究のデータ管理や統計・解析に関わる業務には従事しません。</p> |
| <p>研究組織 (利用する者の範囲)</p> | <p>【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学大学院 データサイエンス研究科 ヘルスデータサイエンス専攻 (研究責任者)黒木 淳</p> <p>【既存試料・情報の提供のみを行う機関と責任者】 日本ホスピスホールディングス株式会社 (責任者)小笠原利枝</p> |
| <p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p> | |
| <p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2 横浜市立大学大学院 データサイエンス研究科 (研究責任者/問い合わせ担当者)黒木 淳 電話番号：045 - 787-2127</p> | |